

【2025年3月25日】
送付枚数 本票含め4枚

報道機関 各位

件名：国立大学法人山口大学長候補者の決定について

このたび、国立大学法人山口大学長選考・監察会議は、令和8年3月31日をもって谷澤幸生現学長の任期が満了するため、国立大学法人山口大学長選考規則第11条第2項の規定に基づき、再任の審査を行った結果、別紙のとおり谷澤幸生現学長の再任を可とし、次期学長候補者とすることを決定しましたのでご報告申し上げます。

<添付資料>

1. 国立大学法人山口大学長の再任審査の結果について（別紙1）
2. 学長候補者略歴（別紙2）

●この件に関する詳細は下記までお問い合わせください。

国立大学法人山口大学総務企画部

総務課長 宮本 達司

TEL: 083-933-5004

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部
総務課広報室
〒753-8511 山口市吉田1677-1
TEL 083-933-5007
FAX 083-933-5013
E-mail sh011@yamaguchi-u.ac.jp

国立大学法人山口大学長の再任審査の結果について

令和 7 年 3 月 2 5 日
国立大学法人山口大学
学長選考・監察会議

国立大学法人山口大学長選考・監察会議（以下「学長選考・監察会議」という。）は、国立大学法人山口大学長選考規則（以下「学長選考規則」という。）第 1 1 条第 2 項の規定に基づき、再任の審査を行った結果、谷澤幸生現学長の再任を可とし、次期学長候補者とすることを決定した。

また、国立大学法人法第 1 2 条第 7 項及び国立大学法人法施行規則第 1 条の 5 第 1 項の規定に基づき、審査結果、審査理由及び審査過程を公表する。

記

1. 学長候補者氏名 谷澤 幸生（たにざわ ゆきお）
2. 任 期 令和 8 年 4 月 1 日～令和 1 0 年 3 月 3 1 日（2 年間）
3. 審 査 結 果 再任を可とする
4. 審 査 理 由

谷澤幸生現学長は、令和 4 年 4 月就任当初から、山口大学の基本理念である「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」のもと、明確な将来構想を持ち、その実現に向けてリーダーシップを発揮し、山口大学の強み・特色を活かし、地域のニーズや社会の変化に対応するために、令和 5 年 1 0 月に設置した「細胞デザイン医科学研究所」や令和 7 年 4 月に開設予定の「ひと・まち未来共創学環」や「人間社会科学研究所」の設置に尽力し、着実に成果を上げている。

また、令和 5 年 1 月に策定した「明日の山口大学ビジョン 2 0 3 0」に掲げた知の創造としなやかな人材の育成により地域に・世界に貢献する山口大学を実現するために、全学生・教職員と一丸になって「教育」、「研究」、「地域」、「ダイバーシティ」及び「経営」等の領域における各施策に取り組み、変化を続ける時代を切り拓いていくことが期待できる。今後、さらなる賃金の上昇や物価の高騰が予想され、1 8 歳人口が急速に減少していくこと等、大学を取り巻く環境は厳しくなる中で、現学長はステークホルダーとの良好な関係を構築し、連携を図りながら、大学の重要な役割を果たすことも期待できる。

これらを踏まえ、学長選考・監察会議は、山口大学の更なる発展を牽引する学長

として谷澤幸生現学長が適任であると判断し、再任を可とすることを決定した。

5. 審 査 過 程

(1) 令和6年12月20日(金)

学長選考・監察会議(第78回)を開催し、学長選考規則第11条第1項の規定に基づき現学長の再任の意思を確認することを決定し、現学長に再任意思確認書の提出を依頼した。

(2) 令和7年 1月 8日(水)

現学長が学長選考・監察会議議長に再任意思確認書を提出し、再任の意思を表明した。

(3) 令和7年 2月21日(金)

学長選考・監察会議(第79回)を開催し、学長選考規則第11条第1項に規定する業績について確認した。国立大学法人山口大学長の業務執行状況の評価に関する規則の規定に基づき実施した令和4年度、令和5年度及び令和6年度における業務執行状況の確認結果により、現学長の業績が特に優れているものと認め、再任審査を行うことを決定した。

また、再任審査を行う上で、学長選考規則第11条第2項の規定に基づき現学長に所信表明を行う旨の依頼をした。

(4) 令和7年 3月14日(金)

現学長から所信表明書が提出された。

(5) 令和7年 3月25日(火)

学長選考・監察会議(第80回)を開催し、学長選考規則第11条第2項の規定に基づき現学長に面接を行い、審議の結果、再任を可とすることを決定した。

略 歴



たにざわ ゆきお
谷 澤 幸 生
昭和33年 4月16日生

出身地		和歌山 県
専門分野		内科学（内分泌・代謝・糖尿病学）
昭和58.	3	山口大学医学部医学科卒業
同 62.	3	山口大学大学院医学研究科（内科系内科学専攻）修了
同		医学博士（山口大学）
昭和62.	4	労働福祉事業団愛媛労災病院内科医師
平成 元.	3	同上 退職
同 元.	4	山口大学医学部附属病院助手（第3内科）
同 2.	6	同上 退職
同 2.	7	ワシントン大学（米国セントルイス市）医学部内科内分泌代謝部門ポスドクトラルフェロー
同 5.	7	同上 退職
同		山口大学医学部附属病院医員（第3内科）
同 7.	4	同 助手（第3内科）
同 9.	4	同 講師（第3内科）
同 14.	5	同 大学院医学研究科応用医工学系独立専攻 生体シグナル解析医学講座分子病態解析学分野（旧内科学第3講座）教授
同 16.	7	同 医学部附属病院第3内科長 栄養治療部長（令和3. 3まで）
同 17.	4	同 副病院長（平成28. 3まで）
同 18.	4	同 大学院医学系研究科応用医工学系専攻 生体シグナル解析医学領域病態制御内科学分野教授（組織替えによる名称変更）
同 24.	4	同 医学部附属病院臨床試験支援センター長（併任）（平成26. 3まで）
同 27.	4	同 学長特命補佐（併任）（平成28. 3まで）
同 28.	4	同 医学部附属病院医療人育成センター長（併任）（平成28. 3まで） 大学院医学系研究科医学専攻 病態制御内科学講座教授（組織替えによる名称変更）（令和3. 3まで）
令和 2.	4	同 大学院医学系研究科長（併任）（令和2. 3まで）
同 3.	4	同 医学部長、医学科長（併任）（令和2. 3まで）
同 4.	4	同 副学長（大学評価担当）（併任）（令和3. 3まで）
同 4.	4	同 理事・副学長（総務企画・情報セキュリティ・大学評価担当）（令和4. 3まで）
同 4.	4	国立大学法人山口大学長（現在に至る）